

城里町教育産業常任委員会会議録

日時 令和3年12月7日(火)

午前10時31分

場所 城里町役場 3階 委員会室

出席委員(7名)

委員長	三村孝信君	副委員長	猿田正純君
	鯉淵秀雄君		杉山清君
	阿久津則男君		片岡藏之君
	桜井和子君		

欠席委員

なし

地方自治法105条の規定により出席した者(1名)

議長 関誠一郎君

職務のため出席した者の職氏名

議会事務局 長	阿久津 雅志
主 任 書 記	町 田 めぐみ
書 記	高 丸 哲史

教育産業常任委員会次第

- 1 開 会
- 2 委員長挨拶
- 3 協議事項
 - (1) 請願第2号 コロナ禍による米価下落の対策を求める請願
 - (2) その他
- 4 閉 会

午前10時31分開会

開 会

○議会事務局長（阿久津雅志君） ただいまから、教育産業常任委員会を開催させていただきます。

委員長挨拶

○議会事務局長（阿久津雅志君） 最初に、三村委員長よりご挨拶をいただきたいと存じます。

○委員長（三村孝信君） 委員各位、皆様におかれましては、定例会後大変お疲れの中でご出席をいただき、ありがとうございます。

本日の会議は、請願1件につきまして、審議をお願いするものであります。

慎重なる審議と委員会運営に特段のご協力をお願いして、挨拶といたします。よろしくお願ひいたします。

○議会事務局長（阿久津雅志君） ありがとうございます。

審議事項

○議会事務局長（阿久津雅志君） ここからは三村委員長の議事進行で会議運営をお願いしたいと存じます。委員長、よろしくお願ひいたします。

○委員長（三村孝信君） それでは、会議に入ります。

請願第2号 コロナ禍による米価下落の対策を求める請願を議題といたします。

事務局より説明をお願いいたします。

○主任書記（町田めぐみ君） それでは、ご説明いたします。

請願者は、茨城中央農民組合、代表浅井紘一様でございます、紹介議員は、藤咲芙美子議員でございます。

内容をご説明いたします。

コロナ禍の米の需要減少による過剰在庫を政府が緊急に買い上げ、米の需給環境を改善し、米価下落に歯止めをかけること。また、政府が買い上げた米を生活困難者、学生などの食料支援として活用すること。国内消費に必要なない外国産米の輸入を中止するか、少なくとも当面、国産米の需給状況に応じた輸入数量調整を実施すること。といった事項について、政府関係機関に意見書を提出していただきたいとのことでございます。

以上、簡単ではございますが内容の説明をいたしました。

ご審議の程、よろしくお願いいたします。

○委員長（三村孝信君） それでは、説明が終わりましたので、ここでご意見等ございましたらお受けをいたします。いかがでしょうか。

〔発言する者あり〕

○委員長（三村孝信君） 事務局長。

○議会事務局長（阿久津雅志君） ただいまタブレットのほうに、請願者が意見書の案を添付してございまして、それがタブレットに今、表示されている画面でございます。

以上、よろしくお願いいたします。

○委員長（三村孝信君） ご意見ございませんか。

鯉渕委員。

○委員（鯉渕秀雄君） 今年の米の値段というのは、非常に安い価格にはなったんですが、その反面、飼料米としての生産農家は打撃を受けていないわけですよ、さほどの。大きな打撃は。食用米を作っている生産者が打撃を受けているというところだと思うんです。

そういう中で、これ意見書の3番の中のミニマムアクセス米、これは中止というわけにはいかない。少なくとも輸入数量の調整というのは、なかなか難しいと思うんです。国としては、これ、要するに決まっていることですから。

そういう意味では、今の時点でこの意見書を提出したとしても、僕は意味がないような気がするんです。そういう過程においては、やはりこれは継続審議という形でお願いをできればと思います。

○委員長（三村孝信君） ほかにご意見ございませんか。

〔発言する者なし〕

○委員長（三村孝信君） ご意見がないようでしたら、採択、不採択、継続審査という選択をすることになりますが、ご意見あれば受け付けたいと思いますが、いかがでしょうか。

鯉渕委員。

○委員（鯉渕秀雄君） これ、今恐らく60キロ1万円というのが、今の大体の現状だと思うんです。これは、十数年前にもう国とJAさんが了解しちゃった金額なんですよ。1万円というのは、ですから、十数年前に農協買い上げが1万円ということで一度やったことは、経緯はあるんです、これは。現況の相場として。だから、そういう意味も含めて。

これやったとしても、恐らく米の単価上がるとは到底考えられないので。

○委員長（三村孝信君） それでは、ご意見もほかにないようでしたら、請願第2号の取扱いについて決定をしたいと思います。

ただいま鯉渕議員から継続審査というようなご意見があったわけですが、継続審査でよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（三村孝信君） それでは、異議なしということでもありますので、この請願第2号につきましては、閉会中の継続審査ということで決したいと思います。

それでは、本日決定した事項につきましては、定例会の最終日に報告をしたいと思しますので、よろしくお願いをいたします

次に、（2）その他についてですが、委員の皆様から何かございませんか。

〔「ありません」と呼ぶ者あり〕

○委員長（三村孝信君） それでは最後に、教育産業常任委員会の閉会中の所掌事務調査についてですが、最終日の日程に入れたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

閉 会

○委員長（三村孝信君） それでは、以上をもちまして当委員会に付議されました案件について協議が終了いたしました。

ここで、閉会に当たり猿田副委員長よりご挨拶をいただきます。

○副委員長（猿田正純君） 慎重審議ありがとうございました。

これにて、教育産業常任委員会を閉会いたします。

お疲れさまでした。

午前10時40分閉会